

議会だよりアンケートのご協力ありがとうございました

前回第126号の議会だよりにおいて、より一層親しまれる紙面づくりを目的としてアンケートを実施しましたが、83人の方から回答が寄せられました。「文字ばかりでよみづらい」「むずかしい言葉が多い」「文字が小さい」など貴重な意見や要望をいただきありがとうございました。

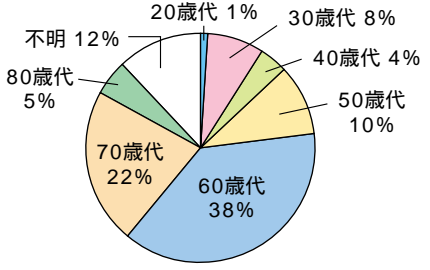
これらのご意見等は、今後の編集の参考とさせていただきます。また、他の所管に関する要望等については担当課へ送付しております。今後とも読みやすい議会だよりを目指してまいりますので、ご愛読をお願いします。

回答者の状況

性別

男性 41人
 女性 33人
 不明 9人

年代別



60代、70代からの回答が多く、中高年を中心に読まれていると思われる結果となっています。

設問の回答状況

議会だよりを読みますか

毎号読む 60人
 とときどき読む 16人
 ほとんど読まない 5人

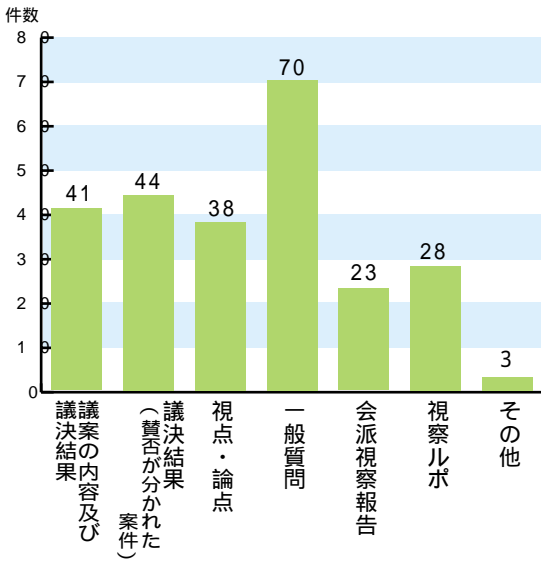
読んでの感想

読みやすい 36人
 内容がわかりにくい 24人
 文字が小さい 17人

自由意見に記入されたものをいくつかご紹介します

大き目の活字、わかりやすい言葉にしてほしい。
 内容がかたそうなので読む気にならない。
 工夫して親しみやすい紙面にしてほしい。
 文字ばかりで読みづらい。もう少しカラーページがあった方がよい。
 むづかしい漢字、言葉が多い。もっと早く発行してほしい。
 町名や道路に関する記事では、路線番号だけでなく地図を取り入れた方がわかりやすい。
 市報のように見出しに色をつけるとわかりやすくなる。
 黒一色ではかたくなる。
 議決が分かれた結果では、賛否理由を簡単に記載するとおわかりやすい。
 行政視察記事では参考になったとのことであるが、具体的にどのように反映したか報告すべき。

どの記事を読みますか(複数回答)



一般質問、議決結果等に高い関心を寄せていると思われる結果となっています。その他では、生活に密着したもの、議員研修会、編集後記の回答がありました。

編集後記

桜の花も満開になり、温かさを感じる今日この頃。市民の方から付託を受けた四年間の任期最後の定例会も無事終わりました。

今定例会から取り入れた一問一答方式の時間制と、従来からの回数制とが選択出来るようになり、ますます活発的な議論ができるようになりました。

議会報をいかに読みやすい紙面にするかアンケート調査の実施も行いました。百年に一度あるかないかというような大変な時代背景の中ですが、真剣な議論が展開できたかと思っています。

ご愛読ありがとうございました。

(塚本)

議会報編集特別委員会
 委員長 藤井俊雄
 副委員長 岩切幹嘉
 委員 村山正美
 委員 塚本良治

